



トピックス

2023. 3. 彩都けいあい

～1・2月こんなことをして遊んだよ～

3学期がはじまってから寒い日が続く事もありましたが、寒さに負けずに毎日楽しく遊ぶ子ども達でした。早いもので進級・進学まで残す所あと2・3週間となり、期待の声と別れる事に寂しさを感じる声のどちらも聴こえてきてます。様々な行事を振り返りながら子ども達ととも成長したことを感じ、胸が熱くなります。残りあとわずかですが、更なる成長に務めていくと共に素敵な思い出を沢山作っていきます。

～年少組～

<1月>【ひつじ作り】

ひつじ作りでは綿を使った初めての取り組みをしました。6色のクレパスを使って丸を描き中を塗り込む工程では、指先にグッと力を入れて白い部分が見えないくらい塗り込む事が出来ており、成長を感じました。また、自分で選んだ色の丸の上で綿を転がすと色が移り、「すごい」と大喜びの子ども達でした。スプーンを使ってボンドを丁寧に塗り、自分の力で完成させる事が出来ました。



<2月>【雛飾り】

3月3日の雛祭りに向けて、雛飾りを作りました。今までに行った製作に比べると難易度が高く、試行錯誤しながら取り組む姿に成長を感じました。経験を重ねるごとにハサミの扱いに慣れてきている子ども達は、身体とのバランスを考えながら顔の丸を切ることが出来ていました。お雛様の冠を切る事に苦戦する子が多く、「どうやったらギザギザに切れるかな～？」と紙を回しながら頑張っている姿がありました。出来た作品を見て、「お家の玄関に飾ろうかな」という声が聞こえてきて、とても微笑ましかったことです。



3月の保育は・・・進級に向けて、生活習慣の見直しや、はさみ、のりの扱い等を再度伝えていきます。年少最後の1ヶ月、クラスの友達と更に絆が深まる様な活動を取り入れていきます。

～年中組～

<1月>【三方作り】

2月3日は何の日か子ども達に尋ねると「鬼が来る!!」と元気よく答えてくれました。節分の日を使用する三方を作る事を伝えるとどうしたら強い鬼が作れるのか考える姿がありました。角を太くしたり、目を力強くするなど工夫し、作り上げることが出来ました。細かい作業が多い中集中して取り組み、素敵な三方が完成しました。



<2月>【雛飾り】

色紙にお内裏様とお雛様の顔を丁寧に描き、着物も和紙を使って写真を見ながらじっくりと作り進めていました。完成した作品を見て、「すごく可愛く出来た!嬉しい!!」と喜んでいた子ども達。早く家に飾りたいと心待ちにしていたことです。



3月の保育は・・・1年間の集大成として、基本的な生活習慣など、子どもと一緒に見直しをしていきます。そして、進級することへの喜びを感じられる様、一生懸命取り組む姿を沢山認めて自信に繋げていきます。

～年長組～

<1月>【お泊り保育】

ニット帽が真っ白に染まるほど降り続ける雪の中、普段なかなか体験出来ないそり遊びや雪合戦・かまくら作り等、夢中になって遊んでいました。手袋につく砂粒くらいの雪を見て「先生、雪の結晶って本当に角が6つあった！」と嬉しそうに知らせてくれたり「美味しそうだから少し食べて良い？」と可愛らしい発言にとても癒されました。また、遊ぶだけでなく荷物整理や寝具の用意等も自分達で行うことが出来、4月からの小学校へ向けてまたひと回り成長した子ども達でした。



<2月>【学校探検】

もうすぐ1年生という事で彩都西小学校へ見学に行きました。教室の中へ入る事は出来ませんが、窓には待ってますなどのメッセージが貼ってあったり、すれ違う小学生のお兄さんお姉さんが手を振って挨拶をしてくれたり、ドキドキしながらも学校探検を楽しむ子ども達でした。また、講堂でも校長先生からのお話や、1年生からのビデオメッセージがあり、進学への楽しみを膨らませる子ども達でした。



3月の保育は ・ ・ ・ 就学に向けて生活習慣や身支度を再度見直していきます。残り2週間となりますが、本願寺遠足や子ども達でのドッチボール大会、そして修了式と沢山の行事の中で思い出作りをしていきます。